キリン福祉財団　SOMPO福祉財団　ヤマト福祉財団 助成事業



JDF全国フォーラム2026

障害者権利条約の理念を国内法制度へ

障害者権利条約20周年

日時：2026年12月7日（月）13時から17時

場所：戸山サンライズ2階大研修室（東京都新宿区戸山1-22-1）

主催：日本障害フォーラム（JDF）

趣旨

障害者権利条約が採択されて今年で20周年を迎えました。日本は2014年に批准し、2022年に1回目の建設的対話が行われ、総括所見が出されました。JDFでは条約策定時から働きかけを続け、批准後は条約の理念に沿った国内法の整備を求めて様々な取り組みを行って参りました。今年の全国フォーラムでは、国連の最新動向を学ぶとともに、条約の実施を通じた国内の課題について話し合います。また、7月に起きた熊本地震では現地の障害者団体が立ち上げた被災地障害者センターと協力し障害者の支援活動を行なっておりますが、その報告も行います。

資料代・運営協力金　1,000円

※手話通訳、要約筆記、点字資料、テキストデータ（スクリーンリーダー用）あり。介助者等は無料です。
※ 事前のお振込みをお願いします。
（お申込み後にご案内します）
※オンライン同時配信はございません。
どうぞご了承ください。

プログラム

13:00 開会　主催者挨拶、来賓挨拶
13:10 企画1：国連の最新動向
・障害者権利委員会の最新動向
田門　浩（国連障害者権利委員会委員）
・高齢者の人権（条約）に関する政府間作業部会の動向
鈴木　靜（愛媛大学教授）
・障害者権利条約締約国会議への参加と国内実施
田中伸明（JDF政策委員会委員長）
14:00 企画2：熊本地震　被災地障害者センター活動報告
東　俊裕　熊本障害フォーラム（KDF）
14:30 休憩
14:45 企画3：パネルディスカッション
「条約実施に関する国内の動き」
①優生保護法関連の動き（原告の話、定期協議、検証会議）
・鈴木由美（優生保護法被害全国原告団・原告）
・松本多仁子（優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会）
・佐々木信夫（人権精神ネット）
②国内人権機関に関する動き
・崔　栄繁（DPI日本会議議長補佐）
③成年後見制度の見直し
・又村あおい（全国手をつなぐ育成会連合会常務理事）
コメンテーター：田門　浩
16:00 質疑応答、ディスカッション
16:40 まとめ、閉会挨拶
16:45 終了

WEBでお申し込みされる場合は、以下のＵＲＬまたは
ＱＲコードをご利用ください。

https://forms.gle/YuTr8h1QfsiZevfR9

EメールやFAX等でも受け付けています。

以下の記入事項をご記載の上、下記事務局までお送りください。

〔日本障害フォーラム事務局〕
メール jdf_info@dinf.ne.jp
FAX 03-5292-7630
TEL 03-5273-0601
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1

【参加申込締切】 11月30日（月）
※「資料代・運営協力金」は、お申込み後にご案内する振込先へ、事前にお振込みをお願いいたします。

－－－－－－－－－－お申込み用紙－－－－－－－－－－－－

お名前 （ふりがな）
ご所属 （ある方）
メールアドレス
TELまたはFAX（メールが届かないときなどに使います）

■必要な方は○ で囲んでください。

手話通訳 ・ 要約筆記 ・ テキストデータ

車いすスペース ・ ヒアリングループ

その他（ ）

※本フォーラムに関するご連絡、今後のご案内等にのみ使用し、それ以外には使用しません。